

ILC-161マニュアル
4in1/フラッシュ機能付きバレットカメラ

アイゼック株式会社

ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
お読みになった後は、いつでも取り出せるところに大切に保管してください。

はじめに

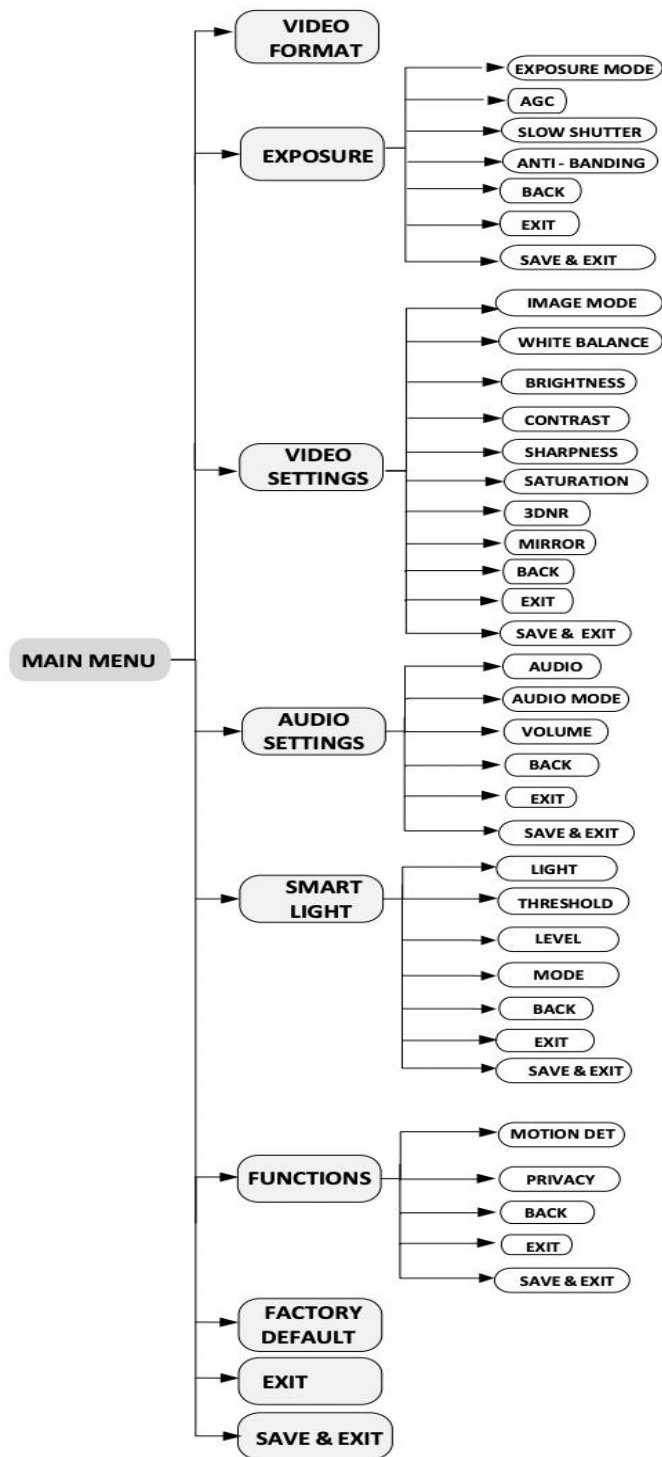
このカメラはDC12V専用です。異なる電圧をかけると破損します。

ディップスイッチの長押しでビデオ信号の切替えが可能です（AHD/TVI/CVI/CVBS）

このカメラはUTC対応カメラです。各種メニュー操作はUTCコントローラーやUTC対応レコーダーを使い行ってください。

1. メニューの機能	2
2. ビデオ形式 (VIDEO FORMAT)	2
3. 露出 (EXPOSURE)	3
Exposure mode (露出/露光モード)	3
SLOW SHUTTER (スローシャッター)	3
ANTI-BANDING (アンチバンディング)	3
4. ビデオ設定 (VIDEO SETTINGS)	4
IMAGE MODE (画像モード)	4
WHITER BALANCE (ホワイトバランス)	4
BRIGHTNESS (明るさ)	4
CONTRAST (コントラスト)	5
SHAPNESS (シャープネス)	5
SATURATION (彩度)	5
3DNR	5
5. スマートライト (SMART LIGHT)	5
THRESHOLD (しきい値)	5
LEVEL (強さ)	5
MODE (モード選択)	5
6. その他機能 (FUNCTIONS)	6
MOTION DET (モーション検知)	6
PRIVACY (プライバシー設定)	6
7. 工場出荷時に初期化 (FACTORY DEFAULT)	6
8. 終了 (EXIT)	6
9. 保存して終了 (SAVE & EXIT)	6

1. メニューの機能



2. ビデオ形式 (VIDEO FORMAT)

ビデオ形式は

- ・ 2MP@25fps / 2MP@30fpsに設定することができます。

3. 露出 (EXPOSURE)

Exposure mode (露出/露光モード)

露光モードは

- Global
- BLC
- HLC
- WDR
- HLS から選択することができます。

- **Global**

グローバルは通常の露光モードのことです。

照明の分布やばらつき、規格外の処理などを調整します。

- **BLC (逆光補正)**

BLCモードでは手前の被写体に光を当てて補正することで被写体をはっきりと見せることができます。光が強いところでは背景が白飛びしてしまうことがあります。

- **HLC (ハイライト補正)**

HLCとは、ハイライト補正の略です。カメラが光量の強い部分（露出過多の部分）を検出し、光量の強い部分の明るさを抑えて、画像全体の明るさを改善します。

- **WDR (ワイドダイナミックレンジ)**

WDR機能により、逆光の状況下でも鮮明な映像が得られます。カメラの視野内に明るい部分と暗い部分が同時に存在する場合、WDRが画像全体の輝度レベルをバランスよく調整し、細部まで鮮明な画像を撮影することができます。

- **HLS**

日食と同じ視覚効果です。画像内の一部の明るさが閾値を超えると、その部分を黒くすることができます。結果画像全体が鮮明になります。

- **AGC**

光量の少ない環境下での画像の鮮明さを最適化します。

AGCレベルは、HIGH、MEDIUM、LOWのいずれかに設定することができます。

注意:AGCレベルを設定すると、ノイズが増幅されます

SLOW SHUTTER (スローシャッター)

スローシャッターは、1フレームの露光時間を長くすることで、カメラが光に対してより敏感になり、低光量下でも鮮明な画像を撮影することができる機能です。

ANTI-BANDING (アンチバンディング)

アンチバンディングとは、低周波光や高輝度環境下での撮影時に発生する横線（バンディング）現象を防止するためのものです。

4. ビデオ設定 (VIDEO SETTINGS)

VIDEO SETTINGSにカーソルを合わせ、Iris+をクリックしてサブメニューに入ります。

- MAGE MODE (画像モード)
- WHITER BALANCE (ホワイトバランス)
- BRIGHTNESS (明るさ)
- CONTRAST (コントラスト)
- SHAPNESS (シャープネス)
- SATURATION (彩度)
- 3DNR

の値が調整可能です。

VIDEO SETTINGS	
IMAGE MODE	◀ STD ▶
WHITE BALANCE	←
BRIGHTNESS	◀ 5 ▶
CONTRAST	◀ 5 ▶
SHARPNESS	◀ 5 ▶
SATURATION	◀ 5 ▶
3DNR	◀ 5 ▶
MIRROR	◀ OFF ▶
BACK	←
EXIT	←
SAVE & EXIT	←

IMAGE MODE (画像モード)

画像モードは画像の彩度を調整するもので、STD (標準)、HIGH-SAT (高彩度)、HIGHLIGHT (屋内での顔のディテールを強調) のいずれかに設定することができます。

WHITER BALANCE (ホワイトバランス)

ホワイトバランスとは、環境に応じて色温度を調整する機能です。画像内の不自然な色むらをなくすことができます。ホワイトバランスのモードは、AUTO、MANUALから選択できます。

WHITE BALANCE	
MODE	◀ MANUAL ▶
R-GAIN	◀ 5 ▶
B-GAIN	◀ 5 ▶
BACK	←
EXIT	←
SAVE&EXIT	←

- AUTO (自動)

オートモードでは、照明の色温度に応じてホワイトバランスが自動調整されます。

- MANUAL (手動)

R-GAIN/B-GAINの値を設定することで画像の赤/青の色合いを調整することができます

BRIGHTNESS (明るさ)

ブライトネスとは画像の明るさのことで、1~9の値で画像を暗くしたり明るくしたりすることができます。値が大きいほど、画像は明るくなります。

CONTRAST（コントラスト）

画像の部分的な色や光の差を強調する機能です。

SHARPNESS（シャープネス）

シャープネスは、画像システムが実現できるディテールの量を決定します。

SATURATION（彩度）

彩度とは、全体の色感の中で純粋な有彩色が占める割合のことです。
この機能を調整することで、色の彩度を変更することができます。

3DNR

3DNRとは、3Dデジタルノイズリダクション機能のことで、
1フレーム内のノイズを処理する以外に、2フレーム間のノイズも処理します。
ノイズが減り、映像がより鮮明になります。

5. スマートライト（SMART LIGHT）

SMART LIGHTのサブメニューでOFFまたはAUTO に設定することができます。

- OFF（オフ）
機能を無効化します。
- AUTO（自動オン）
ライトが起動するしきい値と光の強さを設定することができます。

THRESHOLD（しきい値）

値が高いほど、暗い環境に対する感度が高くなります。

LEVEL（強さ）

最大輝度を調整することができます。

MODE（モード選択）

低照度環境下でフレームレートを下げ、SNRを高め、画像の明るさを向上させる機能です。

- MODE1：機能を有効にする
- MODE2：機能を無効にする

6. その他機能 (FUNCTIONS)

MOTION DET (モーション検知)

カメラ視野内の任意の場所での動きを検出することができます。
全画面または複数の検知領域を設定して、モーション検知を行うことができます。

PRIVACY (プライバシー設定)

この機能は、個人のプライバシーを保護するために、
シーンの特定の領域をブロックまたはマスクして、録画やライブビューから保護することができます。
必要に応じて、PRIVACYのオン/オフを切り替えることができます。

7. 工場出荷時に初期化 (FACTORY DEFAULT)

全ての設定を初期化して、工場出荷時の状態に戻します。

8. 終了 (EXIT)

カーソルをEXITに合わせクリックすると、メニューが終了します。

9. 保存して終了 (SAVE & EXIT)

SAVE & EXITにカーソルを合わせクリックすると、設定が保存され、メニューが終了します。

